

リリースノート — HELO ファームウェア v1.0.2

Firmware for AJA HELO

全般

- ・ AJA eMini-Setup アプリケーションでは、対応製品に付属された USB ケーブルを使用して迅速な設定とファームウェアのアップデートが可能です。
- ・ AJA サポートサイトの最新ファームウェアを使用することをお勧めします。
- ・ 製品情報やマニュアル、ファームウェア、eMini-Setup は下記の Web ページをご覧ください。
www.aja.com/products/helo#support

改善点及び機能拡張

- ・ ネットワークパフォーマンスを改善
- ・ インターレースビデオ信号入力時のフィールドオーダーを改善

既知の問題と機能制限

- ・ HDMI 出力はエンコーダの出力に対してのモニター/プロキシ用の出力であり、再度放送に使用する用途には適さない可能性があります。
- ・ SDI 出力は SDI 入力のループスルーであり、エンコーダからの出力ではありません。
- ・ HDMI 入力 は SDI 出力されません。
- ・ インターレースのビデオ入力はエンコード前にプログレッシブにデインターレースされます。
- ・ DaCast CDN への RTMP ストリーミングは動作しません。 ネットワーク障害が報告されています。
- ・ USB メディアまたは SD カードメディアで NTFS フォーマットはサポートされていません。

- ・ PsF のソースが有効な入力として表示されないことがあります。（ PsF は SDI 入力のみ）
- ・ .mp4 と .mov で記録されたファイルは、2 フレームの A/V オフセットが発生することがあります。
- ・ 記録されるファイルの最大収録時間は 60 分です。より長い収録は複数のファイルに分割されます。分割された場合もそれぞれのファイルの最大収録時間は 60 分です。
- ・ .mp4 または .mov ファイルをメディアに記録している際に、新しいファイルセグメントに変更されると、次のファイルセグメントの先頭にコマ落ちが発生する可能性が僅かながらあります。この問題は、.ts ファイルの記録中には発生しません。
- ・ 上記の状況で、ネットワークの CIFS 共有に記録する際には複数のコマ落ちが確認されることがあります。これは、NFS 共有フォルダへの記録中または .ts ファイルの記録中には発生しません。
- ・ Wowza のレコード機能を使用しながら Wowza ヘストリーミングをしている際に、Wowza の収録用のドライブが満杯になってしまうと Wowza がクラッシュすることがあります。これが発生した際に、HELO からのストリームを停止すると、HELO の再起動が必要になることがあります。
- ・ RTMP を使用してストリーミングを行うと、フロントパネルのストリーミング LED インジケーターと HELO Web UI が異なるステータスを最大で 3 分間報告する問題が稀に発生することがあります。
- ・ RTSP ストリーミングを使用した場合、最大 3 つのクライアントからの接続がサポートされます。